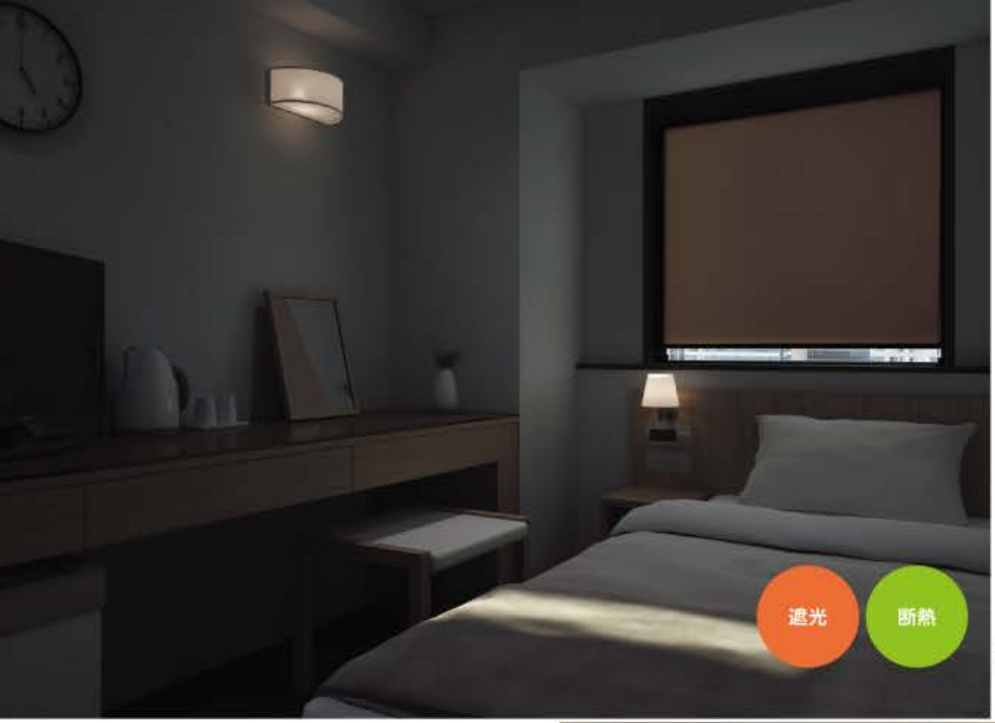
LARC

ロールスクリーン ラルク

| 標準タイプ 遮光ガイドレール仕様

タチカワブラインド



Hotel ホテル

遮光性を追求、経費削減対策に

ビジネスホテル

徹底した遮光が、早朝から差し込む日射しをしっかりカット。ホテルならではの「眠り」へのこだわりを実現し、客室のグレードアップに。
オプションのフロントカバーと下部遮光フレームを組み合わせれば、さらに遮光性を高めることが可能です。
また、優れた断熱性は冬場の冷気の侵入を防ぐため、宿泊者による過度な暖房設定が避けられ、ホテル全館での経費削減につながります。

ミントRS-5443

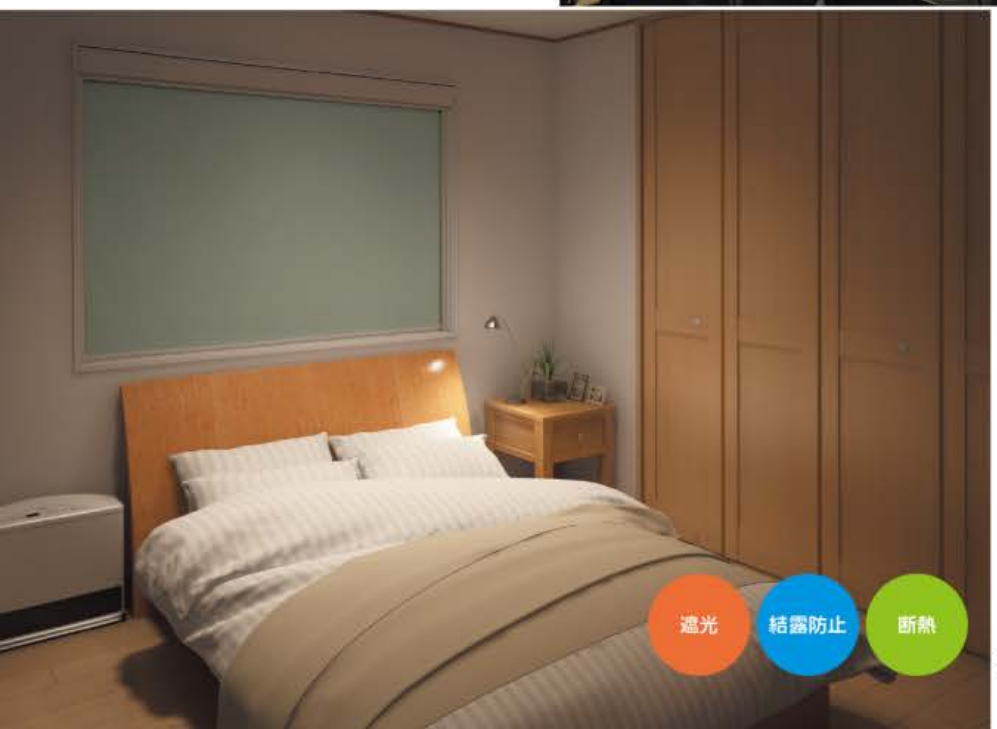
Office オフィス

実用性と機能性の両立

会議室

プロジェクター使用時に映写幕への光の映り込みを軽減。
窓ごとに生地の巻き上げ位置を調整することで、映し出された画像は見やすく、手元はメモが取りやすいように明るくセッティングができます。
また、冬場の夜間は生地を閉じることにより、冷気の侵入を防ぎ、暖房効率を高めます。

ミントRS-5434



Home 住宅

結露対策・プライバシー確保に

寝室・プライベートルーム

優れた断熱性能により、冬場は冷気の侵入を防ぐと共に、夜間に発生しやすく放置することで、カビが発生する要因にもなり得る結露の対策に効果を発揮します。
また、高い遮光性は、屋外への光漏れを抑えるので寝室やプライベートルームのプライバシー確保に有効です。
オプションのフロントカバーを付けることで、窓辺がすっきり、意匠性も高まります。

ミントRS-5439

ビジネスホテル、会議室から住宅まで、快適な空間を実現

POINT 1 日射しや室内からの光漏れを高いレベルで遮蔽し、一日中快適に。

ガイドレールにパッキンを用いることで、高い遮光性を実現。
ビジネスホテルなどにおける安眠空間や、プライバシー確保に最適です。

さらに、遮光性・意匠性を高めるオプションのフロントカバーや
下部遮光フレームをご用意しています。

■フロントカバー

ロールスクリーンの巻取り部から
漏れる光をふさぎます。
また、フロントカバーを付けることで
窓辺がすっきり、意匠性が高まります。

■下部遮光フレーム

ロールスクリーンのウェイトバーと
窓枠とのすき間からの光漏れを
防ぎます。

POINT 2 冬場の寒さ対策に。

ガラスと生地との間に空気層をつくり、室外の冷気と室内の暖気をしっかり遮断することで暖房効率を高めることができます。

客室1部屋あたりの電気代を114円節約。※

※ビジネスホテルにおける冬季4ヶ月(12月～3月) にて算出。

詳しくは4ページをご覧ください。

結露を抑制し、快適な空間に。

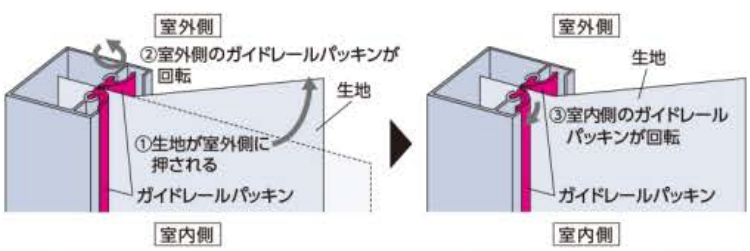
優れた断熱効果は、窓ガラスの結露を抑制します。
カビが発生する要因にもなり得る結露を抑制することで、部屋を清潔に保ちます。
また、窓枠・壁紙を結露による色あせや傷みから守ります。

**カビが発生する原因にもなり得る
結露を抑えて部屋を清潔に。**

詳しくは3ページをご覧ください。

POINT 3 生地の外れを防止する優れた新構造のガイドレール。

生地が風圧や人・物と接触した時に、ヒンジ機構を設けたガイドレールパッキンが生地を挟み込むことにより、生地の外れを防止します。



生地が室外側に押されると室外側のガイドレールパッキンが回転します。

さらに生地が室外側へ押されると室内側のガイドレールパッキンが回転し、ガイドレールパッキンどうしのすき間が狭くなることで生地を挟み込みます。

詳しくは6ページをご覧ください。

製品性能について

●快適な空間づくりのために

優れた遮光性能

ロールスクリーン 標準タイプ 遮光ガイドレール仕様と一般のロールスクリーンとの遮光性比較

遮光ガイドレール仕様は生地のまわりや巻取り部から漏れる光がほとんどなく、遮光性が優れていることが分かります。

一般のロールスクリーンの場合

一般的なロールスクリーンを窓枠内に取付けた場合、構造上写真のような光漏れが起きてしまいます。

※窓枠（サッシ等）の形状によっては、光漏れが写真よりも少なくなる場合もあります。

①フレームと巻取り部とのすき間
②生地と窓枠とのすき間
③ウェイトバーと窓枠とのすき間

遮光ガイドレール仕様の場合

主に下記の光漏れを防ぐ部品等により、遮光性能を向上させています。

❶上部：ベースフレーム
❷両サイド：ガイドレール
❸下部：ウェイトバークッション

遮光ガイドレール仕様に使われる生地は
遮光1級生地を使用し高い遮光性を確保

このマークが目印

遮光生地

	遮光等級	遮光率	状　態
当カタログ掲載生地「ミント」	1 級	99.99%以上	人の顔の表情が識別できないレベル
参考	2 級	99.80%以上 99.99%未満	人の顔あるいは表情がわかるレベル
	3 級	99.40%以上 99.80%未満	人の表情はわかるが事務作業には暗いレベル

※遮光等級は日本インテリアファブリックス協会の基準に基づいています。
※この遮光率は生地単体の遮光率であって、製品を取付けた場合は施工方法により異なります。
※この製品は構造上完全に光を防ぐことはできません。

●試験方法　遮光率の測定は、カーテンの遮光性能試験方法（JIS L 1055）A法（照度計を用いる方法）で照度を100,000LX±5%を用いて測定します。

●クリーンな空間づくりのために

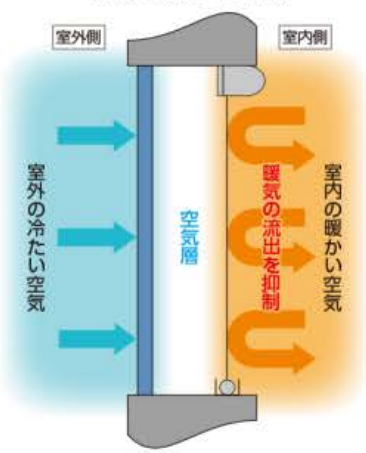
結露を抑えて快適な空間に

結露抑制

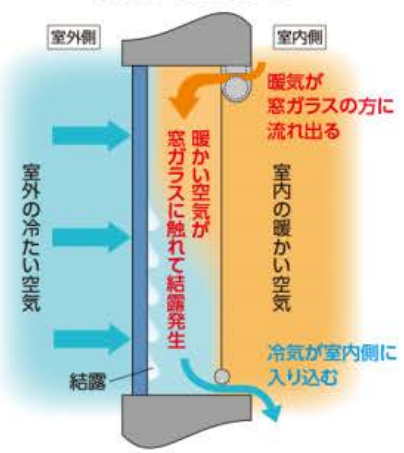
外気温が下がると窓ガラスやサッシ枠が冷やされ、窓辺の湿気を含んだ暖かい空気が窓ガラスに触れて結露が起こります。
ロールスクリーン標準タイプ遮光ガイドレール仕様は生地と窓枠とのすき間をしっかりとふさぐ構造になっています。
窓ガラスとロールスクリーンの間は空気層となるので、暖かい空気が窓ガラスに触れにくくなり、結露の発生を抑えます。

※使用状況や室内環境、施工状態によっては、結露が発生する場合があります。

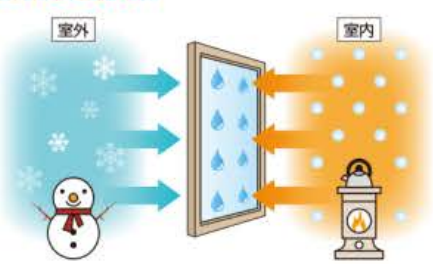
遮光ガイドレール仕様



一般のロールスクリーン



結露のできるしくみ



室内の水蒸気を含んだ暖かい空気が、外気で冷やされた窓ガラスに触れて水滴となるのが結露です。

●環境にやさしい空間づくりのために

室内の熱を逃がしにくいロールスクリーン標準タイプ「遮光ガイドレール仕様」で賢く省エネを。

ロールスクリーン標準タイプ遮光ガイドレール仕様は生地と窓枠とのすき間をふさぐことにより、高い断熱効果が得られます。
冬場は窓から冷たい空気の侵入を防ぎ、室内の暖かい空気を逃がしにくくします。

ロールスクリーン 標準タイプ 遮光ガイドレール仕様の断熱性能と節電効果

断熱性能

断熱性能を表す数値として、『熱貫流率(U値)』があります。

■熱貫流率(U値(W/m²·K))

熱エネルギーが壁や窓ガラスを通して温度の高い空間から低い空間へ伝わる現象を「熱貫流」といい、
1時間あたりに伝わる熱量の大きさを表したのが「熱貫流率」です。
数値が小さいほど伝わる熱量が少ない(熱が逃げにくい)ので、断熱性能が優れていることになります。

	熱貫流率（熱の伝わりやすさ）			
窓＋ロールスクリーン遮光ガイドレール仕様	2.9W/(m²·K)	断熱性能 50.8% アップ 窓のみとの比較 / 断熱性能 27.5% アップ 一般のロールスクリーンとの比較	2.1W/(m²·K)	断熱性能 38.2% アップ 窓のみとの比較 / 断熱性能 22.2% アップ 一般のロールスクリーンとの比較
窓＋一般のロールスクリーン	4.0W/(m²·K)		2.7W/(m²·K)	
窓のみ	5.9W/(m²·K)		3.4W/(m²·K)	
組み合わせる窓ガラス	5mm 単板ガラス		一般複層ガラス（3+A6+3）	

※上記数値は、当社独自の試験で算出されたものであり、性能を保証するものではありません。

節電効果

宿泊施設(ビジネスホテル)の場合(1部屋あたり)

【冬季4ヶ月(12月～3月)】

	南面			北面		
	電気使用量	電気代	CO_2 排出量	電気使用量	電気代	CO_2 排出量
窓＋一般のロールスクリーン	27.2kWh	374円	9.5kg	133.9kWh	1,841円	46.9kg
窓＋ロールスクリーン 遮光ガイドレール仕様	18.9kWh 30.5% 節電	260円 114円 節約	6.6kg 2.9kg 削減	107.8kWh 19.4% 節電	1,482円 359円 節約	37.7kg 9.2kg 削減

<省エネシミュレーション条件>

●計算プログラム　多数室非定常熱負荷計算プログラム『LESCOM』
●気象データ　標準気象データ(東京 2000年～2009年)
●建物条件　鉄骨造(床、外壁PCコンクリート造)ビジネスホテル客室1室　15.8m²(ユニットバス含む)
窓サイズ：1窓(1.8m²)
窓ガラス：5mm単板透明ガラス
●空調設定　暖房：24℃
●設置条件　窓開口部内側に取付け
昼間全開／夜間全閉

【換算条件】
●空調機のエネルギー消費効率：COP=2.5
●電気代：13.75円/kWh
●電力CO_2排出原単位：0.350kg/kWh

※このカタログに記載されているシミュレーション結果は、上記条件で当社独自のシミュレーションにより算出されたものであり、性能を保証するものではありません。

標準タイプ 遮光ガイドレール仕様

・遮光性・断熱性に優れたガイドレール仕様。
・ロールスクリーン標準タイプにガイドレールシステムを組み合わせたタイプです。
・製品本体の構造・操作方法等は、ロールスクリーン標準タイプ（チェーン式 持出し操作仕様）と同様です。

製作可能寸法

操作方法	チェーン式
幅	500～2000mm
高　さ	500～2500mm
最大面積	5.0m²
幅:高さの比率	1:4以下

※幅は5mm単位・高さは1mm単位での製作になります。
※取付け方法は、窓枠内付け（天井付け）のみになります。

対応生地一覧

ミント

透過性
遮光（1級）

生地性能
防炎 遮光 水拭き
F☆☆☆☆

生地組成
ガラス100%
（両面PVCフィルムラミネート）

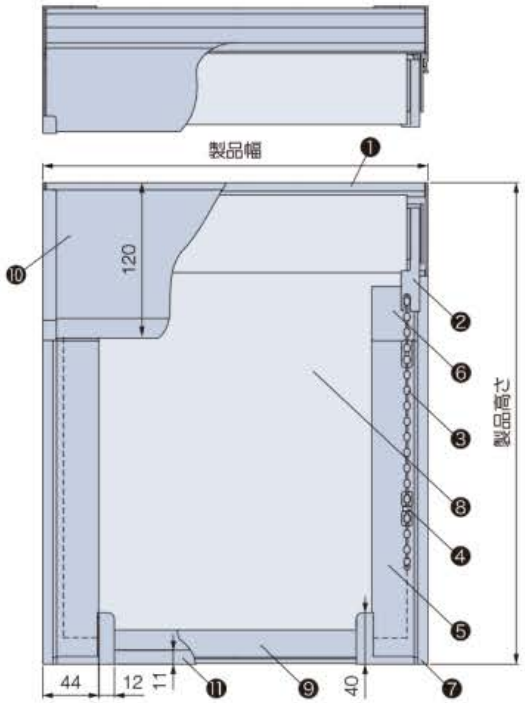
RS-5431 ホワイト
RS-5432 アイボリー
RS-5433 オフホワイト
RS-5434 アイスグレー
RS-5435 ソフトグレー
RS-5436 ピュアホワイト
RS-5437 パウダーピンク
RS-5438 スカイグリーン
RS-5439 パウダーグリーン
RS-5440 パウダーブルー
RS-5441 ナチュラルアイボリー
RS-5442 ベージュ
RS-5443 カフェブラウン
RS-5444 ブラウン
RS-5445 ブラック

※写真の色調は印刷のため、実物と多少異なる場合があります。
実物サンプルはサンプル帳をご覧ください。

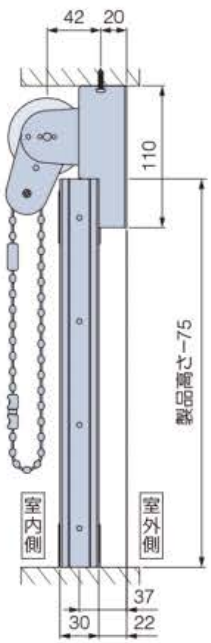
製品仕様

構造図

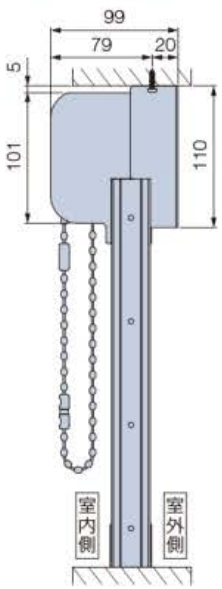
[単位:mm]



[天井付け]
標準仕様

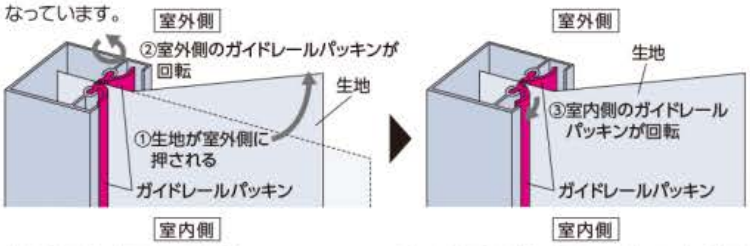


[天井付け]
オプション
(フロントカバー・下部遮光フレーム付き)



●新構造のガイドレール

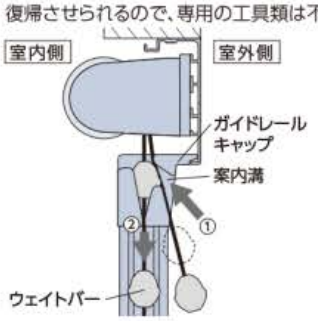
ヒンジ機構を設けたガイドレールパッキンが生地を挟み込み、生地が外れにくい構造になっています。



生地が室外側に押されると室外側のガイドレールパッキンが回転します。

さらに生地が室外側へ押されると室内側のガイドレールパッキンが回転し、ガイドレールパッキンどうしのすき間が狭くなることで生地を挟み込みます。

生地が外れても分解せずに昇降操作だけでガイドレールに生地を復帰させられるので、専用の工具類は不要です。



①生地が外れてしまった場合、室内側(手前側)の操作チェーンを引いて生地を上げるとガイドレールキャップの案内溝に生地が誘導されます。

②室外側(奥側)の操作チェーンを引くとガイドレールに生地が戻ります。

部品名と材質

部品名	材　質	カラー	備　考
❶ベースフレーム	アルミ押出し形材・樹脂成形品	オフホワイト ソフトシルバー ブラック	※ロールスクリーンブラケット付き 製品幅～1500mm=2個 製品幅～2000mm=3個
❷操作部	鋼板プレス成形品・樹脂成形品	ガイドレールと同系色	
❸操作チェーン	樹脂成形品・化学繊維	ガイドレールと同系色	
❹セーフティーコネクター	樹脂成形品	ガイドレールと同系色	※操作チェーンに通常操作以上の負荷がかかった場合に、操作チェーンを分割させる仕組みの部品
❺ガイドレール	アルミ押出し形材・樹脂成形品	オフホワイト ソフトシルバー ブラック	※遮光性を高めるガイドレールパッキンを装備。 ガイドレールパッキンが生地を挟み込むことにより、生地外れも防止します。
❻ガイドレールキャップ	樹脂成形品	ガイドレールと同系色	
❼ガイドレールベース	樹脂押出し成形品	ガイドレールと同系色	
❽生地	ガラス100% (両面PVCフィルムラミネート)	—	
❾ウェイトバー	アルミ押出し形材・樹脂成形品	オフホワイト ソフトシルバー ブラック	※窓枠とのすき間をふさいだり、衝突音を緩和するウェイトバークッションを標準装備。
❿フロントカバー(オプション)	アルミ押出し形材・樹脂成形品	ガイドレールと同系色	
⓫下部遮光フレーム(オプション)	アルミ押出し形材	ガイドレールと同系色	

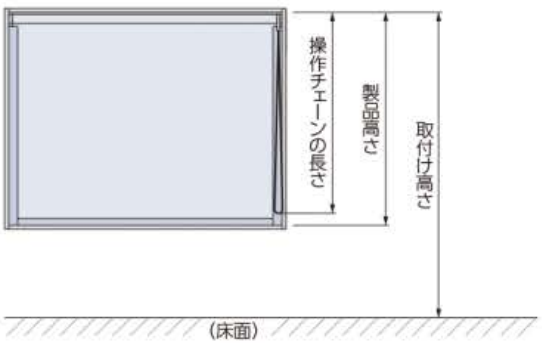
製品仕様

操作チェーンの長さ

取付け高さ	操作チェーンの長さ
500～ 600mm	400mm
610～1400mm	600mm
1410～1600mm	800mm
1610～1800mm	1000mm
1810～2000mm	1200mm
2010～2200mm	1400mm
2210～2400mm	1600mm
2410～2600mm	1800mm
2610～2800mm	2000mm
2810～3000mm	2200mm

※製品を取付ける位置の高さ（取付け高さ）の指定が必要です。
※高窓等に取付ける際に、操作チェーンを長くしたい場合は10mm単位で長く指定することもできます。
※上記寸法より短くすることはできません。

＊小さなお子様がいる場合などは、製品に付属されている「コードクリップ」を使い、危険のないよう手の届かない位置まで操作チェーンをたくし上げてください。



製品重量

（製品幅×1.9kg/m）＋（製品高さ×1.3kg/m）＋0.5kg＋（製品幅×製品高さ×0.5）

オプションでフロントカバー、下部遮光フレームを取付ける場合は下記重量を加算してください。

- フロントカバー　製品幅×0.7kg/m
- 下部遮光フレーム　製品幅×0.15kg/m

※各計算式の製品幅、製品高さの数値はメートル（m）単位で計算してください。

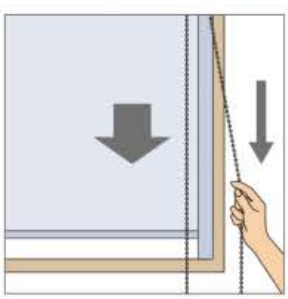
部品色

部品（フレーム、操作部、ウェイトバー、ガイドレール等）の色はオフホワイト、ソフトシルバー、ブラックの3色から選べます。
特にご指定がない場合は、オフホワイトとなります。

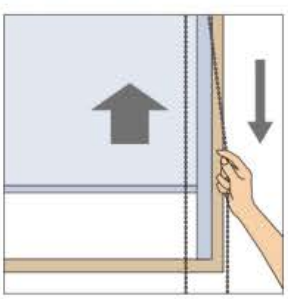
操作方法

チェーン式

操作チェーンの位置は左右どちらにも指定が可能です。
窓際に家具等が設置されていても、操作部が室内側に可動するのでスムーズに操作ができます。



降ろすとき▼
室外側（奥側）の操作チェーンを引きます。

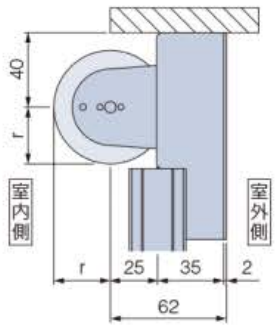


上げるとき▲
室内側（手前側）の操作チェーンを引きます。

納まり

生地の巻取り径寸法

[単位:mm]



r:生地の巻取り径

製品高さ寸法	800	1200	1600	2000	2500
r寸法	23	24	25	25	26

※上記寸法は計算値です。実際の寸法とは多少異なる場合があります。

価　格

※表示価格は消費税を含まないメーカー希望小売価格(本体価格)です。
※価格には取付け費・工事費等は含まれません。

[単位:円(税別)]

●標準タイプ　遮光ガイドレール仕様

高さ＼幅 (mm)	500～800	805～1200	1205～1600	1605～2000
500～800	34,900	40,300	43,400	45,500
801～1200	41,800	48,700	52,400	54,300
1201～1600	48,700	57,100	61,300	64,200
1601～2000	55,500	65,700	70,900	**72,900**
2001～2500	64,300	76,100	82,000	84,000

■製作可能な**幅:高さの比率は1:4**以下。
■上記価格には製品本体とガイドレール仕様の部品が全て含まれます。

オプション

※表示価格は消費税を含まないメーカー希望小売価格(本体価格)です。
※価格には取付け費・工事費等は含まれません。

●フロントカバー(指定した部品色と同系色になります。)

ロールスクリーンの巻取り部から漏れる光をふさぎ、遮光性を高めます。

価　格

[単位:円(税別)]

製品幅(mm)	500～800	805～1200	1205～1600	1605～2000
加算価格	2,400	3,600	4,800	6,000

●下部遮光フレーム(指定した部品色と同系色になります。)

ロールスクリーンのウェイトバーと窓枠とのすき間からの光漏れを防ぎ、遮光性を高めます。

価　格

[単位:円(税別)]

製品幅(mm)	500～800	805～1200	1205～1600	1605～2000
加算価格	1,600	2,400	3,200	4,000

●操作チェーン〈オプションカラー〉

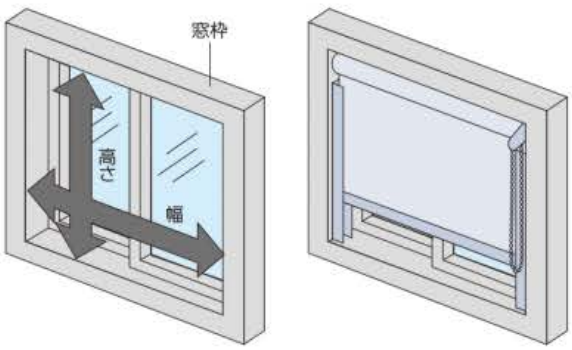
樹脂ボール部分がクリアカラーなので、スタイリッシュな光沢感が楽しめます。
また通常カラーに比べ、操作チェーンが目立ちにくくなります。

価　格

標準仕様価格と同様です。

採寸方法

採寸方法（天井付け）

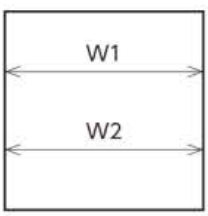


幅は5mm単位・高さは1mm単位での製作になります。以下の手順で、幅・高さの発注寸法を算出してください。

幅：① 窓枠の内側を数カ所採寸します。
（例） W1=1000mm
W2= 998mm

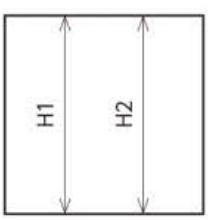
② ①のうち最も小さい寸法から5mm引きます。
（例）998mm−5mm=993mm

③ ②の寸法の端数を5mm単位になるよう切り捨てた寸法を、
製品幅としてご指定ください。
（例） 993mm→990mm



高さ：① 窓枠の内側を数カ所採寸します。
（例） H1=1203mm
H2=1201mm

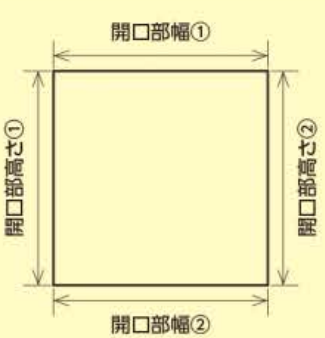
② ①の寸法のうち最も大きい寸法を、そのまま製品高さとしてご指定ください。
（例） H=1203mm



※遮光ガイドレール仕様はロールスクリーン本体と窓枠とのすき間からの光漏れを防ぐ部品を装備しており、調整機能をもっています。
※窓枠にゆがみがあると光漏れを生じたり、生地が外れやすくなることがあります。
ゆがみがないかを確認し、大きなゆがみがある場合（幅・高さともに2ヵ所以上の寸法を採寸し、その差が3mm以上の場合）は、必ずゆがみを調整してください。

発注・施工上の注意

・ロールスクリーン標準タイプ遮光ガイドレール仕様は、窓枠内付け（天井付け）のみの対応となります。
・施工する窓の種類が以下の場合には製品を取付けできません。
内倒し窓・回転窓・内開き窓等、室内側に倒れたり、開くタイプの窓
・製品の取付けには、取付け面の奥行き寸法が60mm以上必要です。
・窓のクレセント・ハンドル・ドアクローザー等が干渉しないことを確認してください。
・製品本体・ガイドレール等はビスで固定します。
取付け面にしっかりとした下地があることを確認してください。
・浴室には使用できません。
・開口部のゆがみがないか、下記方法を参考に確認してください。
大きなゆがみがある場合（幅・高さともに2ヵ所以上の寸法を採寸し、その差が3mm以上の場合）は、
必ずゆがみを調整してください。



・開口部幅①＝開口部幅②
・開口部高さ①＝開口部高さ②
になっているかを確認します。

ご注文の際はコピーをして、該当する□をチェック、または記入してお使いください。

ロールスクリーン ラルク 標準タイプ 遮光ガイドレール仕様 発注シート

1 製品名を「**タチカワブラインド ロールスクリーン ラルク 標準タイプ 遮光ガイドレール仕様**」とご指定ください。

2 生地No.をご指定ください。

(生地No.) RS-　　(色名)

3 部品色をご指定ください。
ご指定がない場合はオフホワイトになります。

□**オフホワイト**　□**ソフトシルバー**　□**ブラック**

4 操作位置をご指定ください。
(室内側から見たときの操作位置)

□**右操作**　□**左操作**

5 製品寸法を幅は5mm単位・高さは1mm単位でご指定ください。

製品幅　　mm　×　**製品高さ**　　mm

6 製品取付け高さを10mm単位でご指定ください。
ご指定がない場合は製品高さを取付け高さとして製作いたします。

製品取付け高さ　　mm

操作チェーンの長さは製品取付け高さによって決まっています。詳細は7ページをご覧ください。
また、操作チェーンを長くしたい場合は10mm単位で指定することもできます。

7 製品台数をご指定ください。

　　台

8 オプションをご注文の場合はご指定ください。
オプションについての詳細は8ページをご覧ください。

□**フロントカバー**　□**下部遮光フレーム**　□**操作チェーン**（色名）

フロントカバー・下部遮光フレームの色は指定した部品色と同系色になります。

【その他】 その他の製品に関する情報や納品先などをご記入ください。

■お名前　　■TEL

〒

■ご住所　　■ご注文日　　年　　月　　日

他にもこんなガイドレール仕様があります

ロールスクリーン標準タイプ遮光ガイドレール仕様では取付けができない面積の大きい窓や、
傾斜している窓など、用途に応じて選べるガイドレール仕様もあります。

面積の大きい窓などで
高い遮光性・暗幕効果を
必要とする場所に

●ファスナーガイド仕様

光のまわり込みを防止する2重構造のガイドレールにより、ガイドレール仕様のなかで最高の遮光性を実現。
生地にはガイドレールからテンションがかけられているので、空調などによる揺れも抑えます。

●ガイドレールB・フラットバー仕様

生地をガイドレールにのみ込ませ、優れた遮光性を実現。
生地に装備されるフラットバーにより、生地を安定させ、ガイドレールからの生地の外れも防止します。

空調などによる
生地の揺れを
防ぎたい場所に

●ガイドレールA仕様

空調などによる生地の揺れを防止。
空調が直接当たる場所やオフィスなどの高窓に最適です。

●ガイドワイヤー仕様

ガイドワイヤー方式により従来のガイドレール方式に比べ窓開口を広く見せることができ、すっきりした納まりとなります。
ガイドワイヤーは上下のみで固定されるため、製品を連窓する場合に適しています。

傾斜している窓に
ロールスクリーンを
取付ける場合に

●傾斜ガイドレールA仕様

垂直から30°までの傾斜窓にロールスクリーンを取付ける場合に使用するガイドレール仕様。
生地のたるみを支えるサポートパイプを装備。

上記の仕様は大型手動タイプ・大型電動タイプ・大型電動タイプタコスⅢに対応しております。
詳しくはロールスクリーンラルク「オフィス・店舗・施設向け」カタログをご覧ください。

⚠ ご注意

・本製品には、経時変化等の変形・色変化が生じることがあります。
・色・風合等において、原材料に起因するバラつきが生じることがあります。
・特殊環境（火気のある場所、結露・高温多湿の著しい場所、温泉施設等）ではご使用にならないようお願いします。
・本カタログに記載の試験データは実測値であり、品質保証値ではありません。

操作チェーンの安全性向上について

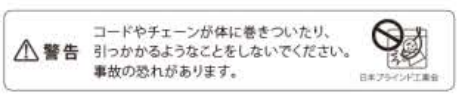
タチカワブラインドでは製品を安全で快適にご使用いただけるよう、次の部品を製品に装備・付属しています。

●コードクリップ
操作チェーンを危険のないようたくし上げる部品です。
小さなお子様がいる場合など、手の届かない位置まで
たくし上げられるので、安全にご使用いただけます。

●セーフティーコネクター
操作チェーンに通常操作以上の負荷がかかった場合に、
操作チェーンを分割させる仕組みの部品です。

セーフティーコネクター

●事故防止警告シール
製品本体に貼り付けてあります。



品質の保証について

タチカワブラインド ロールスクリーン ラルクは、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしております。
お買い上げ後３年以内*に取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態において、万一故障した場合は無料で修理いたします。
詳しくは商品に同梱しております取扱説明書をご覧ください。
尚、本保証は日本国内においてのみ有効です。
※「生地部」「コード類」の無償保証期間は１年となります。

●製品の仕様、価格は品質改良や諸物価の変動等により、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●表示価格は消費税を含まないメーカー希望小売価格（本体価格）です。取付け費、工事費等は含まれておりません。
●写真の色調は、印刷のため実物と多少異なる場合があります。

立川ブラインド工業株式会社　事業所所在地一覧

本　　社	〒108−8334	東京都港区三田3-1-12	Tel. 03−5484−6100	Fax. 03−5484−6200
銀座ショールーム	〒104−0061	東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル	Tel. 03−3571−1373	Fax. 03−3573−1027
新宿ショールーム	〒151−0053	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F	Tel. 03−3375−7071	Fax. 03−3375−7072
仙台ショールーム	〒980−0004	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12	Tel. 022−275−1311	Fax. 022−274−0063
金沢ショールーム	〒921−8015	石川県金沢市東力4-181	Tel. 076−291−1146	Fax. 076−291−7683
名古屋ショールーム	〒451−0066	愛知県名古屋市西区児玉3-4-4	Tel. 052−532−5085	Fax. 052−532−1441
大阪ショールーム	〒531−0071	大阪府大阪市北区中津2-3-5	Tel. 06−6374−1813	Fax. 06−6374−1835
高松ショールーム	〒760−0080	香川県高松市木太町六区2662-1	Tel. 087−837−2720	Fax. 087−837−2866
札　幌　支　店	〒060−0063	北海道札幌市中央区南3条西12-325-3	Tel. 011−231−8051	Fax. 011−231−8299
旭 川 営 業 所	〒078−8235	北海道旭川市豊岡5条4-2-10	Tel. 0166−35−8555	Fax. 0166−35−8666
帯 広 営 業 所	〒080−0011	北海道帯広市西1条南24-2-1	Tel. 0155−27−2775	Fax. 0155−28−3975
函 館 出 張 所	〒042−0942	北海道函館市柏木町30-8	Tel. 0138−31−2717	Fax. 0138−31−2787
仙　台　支　店	〒980−0004	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12	Tel. 022−275−1311	Fax. 022−274−0063
青 森 営 業 所	〒030−0821	青森県青森市勝田2-4-16	Tel. 017−734−5771	Fax. 017−734−5779
盛 岡 営 業 所	〒020−0122	岩手県盛岡市みたけ2-7-30	Tel. 019−643−7011	Fax. 019−643−7015
秋 田 営 業 所	〒010−0954	秋田県秋田市山王沼田町11-6	Tel. 018−863−7565	Fax. 018−863−7566
山 形 営 業 所	〒990−0074	山形県山形市芳野25-2	Tel. 023−625−2711	Fax. 023−625−2788
福 島 営 業 所	〒963−0204	福島県郡山市土瓜1-225-1	Tel. 024−952−6551	Fax. 024−952−6542
関　東　支　店	〒331−0802	埼玉県さいたま市北区本郷町787	Tel. 048−652−4211	Fax. 048−652−7340
川 越 営 業 所	〒350−1162	埼玉県川越市南大塚2-17-2	Tel. 049−242−9515	Fax. 049−242−6455
宇都宮営業所	〒321−0954	栃木県宇都宮市元今泉5-1-10	Tel. 028−661−9111	Fax. 028−663−6130
前 橋 営 業 所	〒371−0846	群馬県前橋市元総社町2-3-6	Tel. 027−252−6667	Fax. 027−252−6687
法 人 営 業 部	〒108−8334	東京都港区三田3-1-12	Tel. 03−5484−6160	Fax. 03−5484−6208
東　京　支　店	〒108−8334	東京都港区三田3-1-12	Tel. 03−5484−6170	Fax. 03−5484−6210
城 東 営 業 所	〒110−0005	東京都台東区上野7-12-14 住友不動産上野ビル4号館	Tel. 03−5828−1388	Fax. 03−5828−1361
城 南 営 業 所	〒108−8334	東京都港区三田3-1-12	Tel. 03−5484−6175	Fax. 03−5484−1312
新 宿 営 業 所	〒151−0053	東京都渋谷区代々木2-16-4 2F	Tel. 03−3375−1523	Fax. 03−5352−7044
足 立 営 業 所	〒121−0815	東京都足立区島根3-8-1 山一第一ビル3F	Tel. 03−5831−1733	Fax. 03−5831−1735
西東京営業所	〒190−0022	東京都立川市錦町1-12-20 鈴栄ビル3F	Tel. 042−548−8112	Fax. 042−548−8115
青 葉 営 業 所	〒224−0032	神奈川県横浜市都筑区茅ケ崎中央8-33 サウス・コア204号室	Tel. 045−945−7570	Fax. 045−945−7571
沖 縄 営 業 所	〒900−0003	沖縄県那覇市安謝1-11-1	Tel. 098−864−1551	Fax. 098−861−6201
東 京 営 業 所	〒108−8334	東京都港区三田3-1-12	Tel. 03−5484−6165	Fax. 03−5484−6168
千　葉　支　店	〒260−0044	千葉県千葉市中央区松波2-8-1 西千葉T・K・Kビル	Tel. 043−252−2821	Fax. 043−252−4482
水 戸 営 業 所	〒310−0851	茨城県水戸市千波町2476-11	Tel. 029−243−4421	Fax. 029−243−4424
取 手 営 業 所	〒302−0024	茨城県取手市新町1-5-28 新町第10ビル1F	Tel. 0297−74−6664	Fax. 0297−74−6669
信　越　支　店	〒950−0813	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23	Tel. 025−270−8111	Fax. 025−270−8112
長 岡 営 業 所	〒940−0053	新潟県長岡市長町2丁目甲1639-1	Tel. 0258−37−2391	Fax. 0258−37−2395
長 野 営 業 所	〒380−0928	長野県長野市若里1-4-7	Tel. 026−228−4870	Fax. 026−228−8595
松 本 営 業 所	〒399−0039	長野県松本市小屋北2-16-4	Tel. 0263−86−8750	Fax. 0263−86−7680
横　浜　支　店	〒231−0021	神奈川県横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館2F	Tel. 045−662−0808	Fax. 045−651−9890
厚 木 営 業 所	〒243−0018	神奈川県厚木市中町3-9-15 厚木IFビル301号室	Tel. 046−222−6601	Fax. 046−222−6631
静　岡　支　店	〒422−8042	静岡県静岡市駿河区石田1-1-40	Tel. 054−286−7111	Fax. 054−286−7100
浜 松 営 業 所	〒430−0907	静岡県浜松市中区高林1-8-16	Tel. 053−471−2120	Fax. 053−471−2711
沼 津 営 業 所	〒411−0903	静岡県駿東郡清水町堂庭260-3	Tel. 055−973−5930	Fax. 055−973−5933
山 梨 営 業 所	〒400−0047	山梨県甲府市徳行3-4-8	Tel. 055−222−7401	Fax. 055−222−7407
名　古　屋　支　店	〒451−0066	愛知県名古屋市西区児玉3-4-4	Tel. 052−532−5080	Fax. 052−532−9926
岡 崎 営 業 所	〒444−0203	愛知県岡崎市井内町西浦43-1	Tel. 0564−59−0051	Fax. 0564−59−0053
岐 阜 営 業 所	〒500−8367	岐阜県岐阜市宇佐南4-4-22	Tel. 058−273−8851	Fax. 058−274−6782
三 重 営 業 所	〒514−0806	三重県津市上弁財町20-3	Tel. 059−226−6621	Fax. 059−226−6623
金　沢　支　店	〒921−8015	石川県金沢市東力4-181	Tel. 076−291−1146	Fax. 076−291−7683
富 山 営 業 所	〒939−8075	富山県富山市今泉63-2	Tel. 076−491−6417	Fax. 076−491−6415
福 井 営 業 所	〒910−0065	福井県福井市八ツ島町31字宮島510	Tel. 0776−27−1135	Fax. 0776−27−1159
大　阪　支　店	〒531−0071	大阪府大阪市北区中津2-3-5	Tel. 06−6374−1800	Fax. 06−6374−1820
北大阪営業所	〒531−0071	大阪府大阪市北区中津2-3-5	Tel. 06−6374−1803	Fax. 06−6374−1830
中大阪営業所	〒531−0071	大阪府大阪市北区中津2-3-5	Tel. 06−6374−1804	Fax. 06−6374−1831
南大阪営業所	〒590−0945	大阪府堺市堺区戎之町東三丁2-30 西尾ビル	Tel. 072−223−0202	Fax. 072−223−1980
滋 賀 営 業 所	〒525−0025	滋賀県草津市西渋川1-11-23	Tel. 077−563−6611	Fax. 077−563−6613
京 都 営 業 所	〒612−8444	京都府京都市伏見区竹田田中宮町12-1	Tel. 075−604−4650	Fax. 075−604−4656
神 戸 営 業 所	〒650−0044	兵庫県神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル14F	Tel. 078−371−8070	Fax. 078−371−8171
姫 路 営 業 所	〒672−8040	兵庫県姫路市飾磨区野田町144	Tel. 079−224−5117	Fax. 079−224−2428
奈 良 営 業 所	〒630−8013	奈良県奈良市三条大路5-5-3	Tel. 0742−34−3662	Fax. 0742−34−3664
和歌山営業所	〒640−8341	和歌山県和歌山市黒田2-3-9 第一ひらたパークハイツ1F	Tel. 073−474−1030	Fax. 073−474−1031
法 人 営 業 部	〒531−0071	大阪府大阪市北区中津2-3-5	Tel. 06−6374−1816	Fax. 06−6374−1832
高　松　支　店	〒760−0080	香川県高松市木太町六区2662-1	Tel. 087−837−2720	Fax. 087−837−2866
徳 島 営 業 所	〒770−0852	徳島県徳島市徳島町3-49-1	Tel. 088−626−0900	Fax. 088−626−0904
松 山 営 業 所	〒791−8013	愛媛県松山市山越4-11-41	Tel. 089−922−1664	Fax. 089−922−1683
高 知 営 業 所	〒780−0085	高知県高知市札場7-31	Tel. 088−880−1018	Fax. 088−885−6360
広　島　支　店	〒734−0023	広島県広島市南区東雲本町3-1-31	Tel. 082−284−1412	Fax. 082−286−1572
福 山 営 業 所	〒721−0952	広島県福山市曙町3-32-2	Tel. 084−954−0654	Fax. 084−954−0520
米 子 営 業 所	〒683−0002	鳥取県米子市皆生新田1-1-35	Tel. 0859−34−0121	Fax. 0859−34−0123
山 口 営 業 所	〒753−0043	山口県山口市宮島町5-7	Tel. 083−923−2096	Fax. 083−923−2158
岡 山 営 業 所	〒700−0973	岡山県岡山市北区下中野1223-3	Tel. 086−244−2868	Fax. 086−244−2870
福　岡　支　店	〒810−0074	福岡県福岡市中央区大手門1-4-5	Tel. 092−751−5731	Fax. 092−726−1277
北九州営業所	〒802−0001	福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-1 KMMビル	Tel. 093−511−2725	Fax. 093−511−2728
久留米営業所	〒830−0035	福岡県久留米市東和町3-1 黒川ビル	Tel. 0942−33−0360	Fax. 0942−33−3150
佐 賀 出 張 所	〒849−0923	佐賀県佐賀市日の出1-1-53	Tel. 0952−33−8925	Fax. 0952−33−8927
長 崎 営 業 所	〒852−8135	長崎県長崎市千歳町6-39	Tel. 095−849−2300	Fax. 095−849−2302
熊 本 営 業 所	〒860−0834	熊本県熊本市南区江越2-24-52	Tel. 096−379−4435	Fax. 096−378−5195
大 分 営 業 所	〒870−0952	大分県大分市下郡北3-15-8	Tel. 097−554−3310	Fax. 097−554−3313
宮 崎 営 業 所	〒880−0856	宮崎県宮崎市日ノ出町153-1 サニー2ビル	Tel. 0985−28−7056	Fax. 0985−27−4894
鹿児島営業所	〒890−0014	鹿児島県鹿児島市草牟田1-1-12 山下ビル	Tel. 099−226−3967	Fax. 099−226−3941

タチカワブラインド ホームページ・アドレス　http://www.blind.co.jp

2014.03
7054414110SB2121